

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では最重要課題の就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成のため、全ての職員・相談員が進捗管理を意識して業務に取り組むよう、所内での研修の実施、進捗状況の定期的な周知と分析、それらを踏まえた幹部職員による指導を行いました。

求職者の要望にきめ細かく応えるため、担当制による再就職支援を強化し、希望条件に合致する求人の検索、能動的マッチング、希望条件の要件緩和、応募書類の添削等を実施しました。

雇用保険受給者に対しては、職業相談の際に、早期就職のメリットを説明し、特にハローワークの支援に対する期待が高い受給者を早期就職支援コーナーに積極的に誘導し、担当者制による再就職支援を行いました。

平成30年4月より、福祉人材コーナーを拡充して、人材確保対策コーナーが開設されたことに伴い、専任の担当職員が人手不足分野事業所の相談にあたり、求人充足のための助言を行いました。また、従来から行っていた介護・看護・保育分野の事業所を訪問に加え、運輸・建設・警備関係の事業所も訪問対象としました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質向上のため、若手職員に対しハローワークの業務に関する幅広い知識を身に付けさせるため、担当以外の業務に関するOJTによる研修や静岡労働基準監督署と連携した労働基準法関係の研修を実施しました。

（2）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度の利用者満足度調査において求人者の満足度が低く、職員により対応にバラつきがあるとの意見が寄せられたため、担当職員の研修・指導により窓口対応・説明方法を統一する取組を行いました。

静岡所では他所と比較して求職活動経験が少ない若年求職者が多いため、就職ステップアップ講座として従来から実施していた「応募書類添削コース」に加え、「模擬面接コース」を開設し、安定した就職に向けた支援を行っています。

（3）その他業務運営についての分析等

当所では平成30年度、年間を通じて上記の取組みを実施しましたが、求職者の減少に加え求人者・求職者の職種等のミスマッチ、就職を急がない者の増加等により、紹介件数も伸び悩み、目標を達成することができませんでした。

今後は初めて来所した利用者の方に、応募希望の事業所に対する紹介だけでなく、希望する条件の求人が見つからない場合の求人検索・応募を検討している求人の応募状況・応募希望の求人の条件が合わない場合の条件緩和の相談・応募書類の添削・面接指導等、ハローワークで行う様々なサービスを説明し、職業紹介窓口を利用することのメリットを知っていただく取組を実施します。

また、求職者の方が希望された求人に応募できなかった際に、職員が適合する求人を提案すること、登録されている求職者の方に求人情報を提供するサービスをこれまで以上に行い、紹介件数の増加と就職件数等の目標達成を図って行きたいと考えています。

2 総合評価 (※)

標準的な評価

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	障害者の就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数	生涯現役支援窓口での64歳以上の就職件数	正社員求人数	正社員求職者数
実績	4,390	5,039	1,893	85.9%	94.4%	13.6%	17.5%	429	1,546	96.2%	491	93	21,380	2,075
目標	4,776	5,338	2,106	90%	90%	14.5%	19.5%	417	1,280	92.1%	600	83	24,164	2,320
目標達成率	91%	94%	89%			93%	89%	102%	120%	104%	81%	112%	88%	89%

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率